

入学試験問題



地理歴史

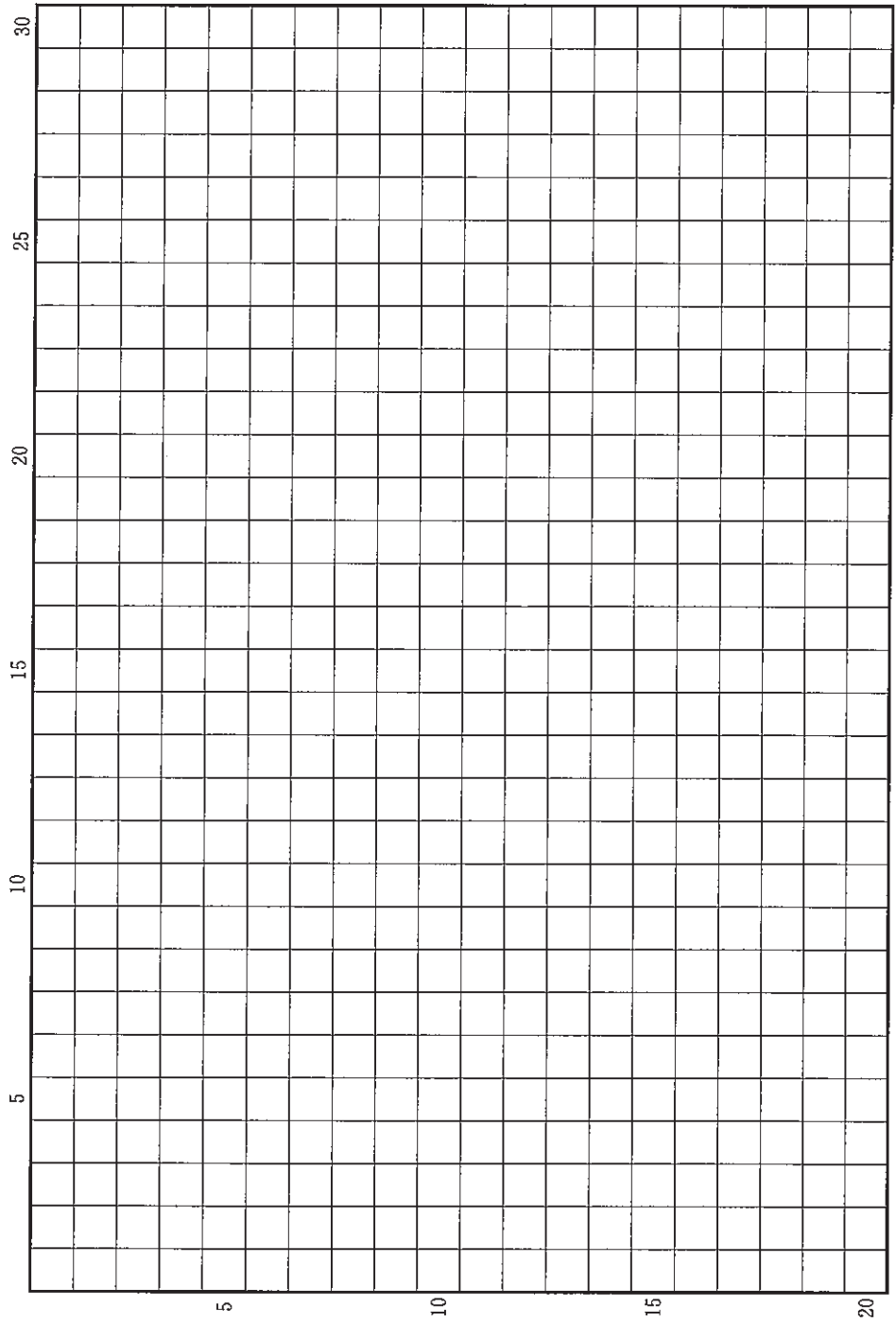
(配点 120 点)

平成 27 年 2 月 26 日 9 時 30 分—12 時

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 この問題冊子は全部で 44 ページあります(本文は日本史 4 問 4～15 ページ, 世界史 3 問 16～27 ページ, 地理 3 問 28～44 ページ)。
落丁, 乱丁または印刷不鮮明の箇所があったら, 手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 日本史, 世界史, 地理のうちから, あらかじめ届け出た 2 科目について解答しなさい。
- 4 解答には, 必ず黒色鉛筆(または黒色シャープペンシル)を使用しなさい。
- 5 解答は, 1 科目につき 1 枚の解答用紙を使用しなさい。
- 6 解答用紙の指定欄に, 受験番号(表面 2 箇所, 裏面 1 箇所), 科類, 氏名を記入しなさい。指定欄以外にこれらを記入してはいけません。
- 7 解答は, 必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 8 解答用紙表面上方の指定された()内に, その用紙で解答する科目名を記入しなさい。
- 9 解答用紙表面の上部にある切り取り欄のうち, その用紙で解答する科目の分のみ 1 箇所をミシン目に沿って正しく切り取りなさい。
- 10 解答用紙の解答欄に, 関係のない文字, 記号, 符号などを記入してはいけません。また, 解答用紙の欄外の余白には, 何も書いてはいけません。
- 11 この問題冊子の余白は, 草稿用に使用してもよいが, どのページも切り離してはいけません。
- 12 解答用紙は, 持ち帰ってはいけません。
- 13 試験終了後, 問題冊子は持ち帰りなさい。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



日 本 史

第 1 問

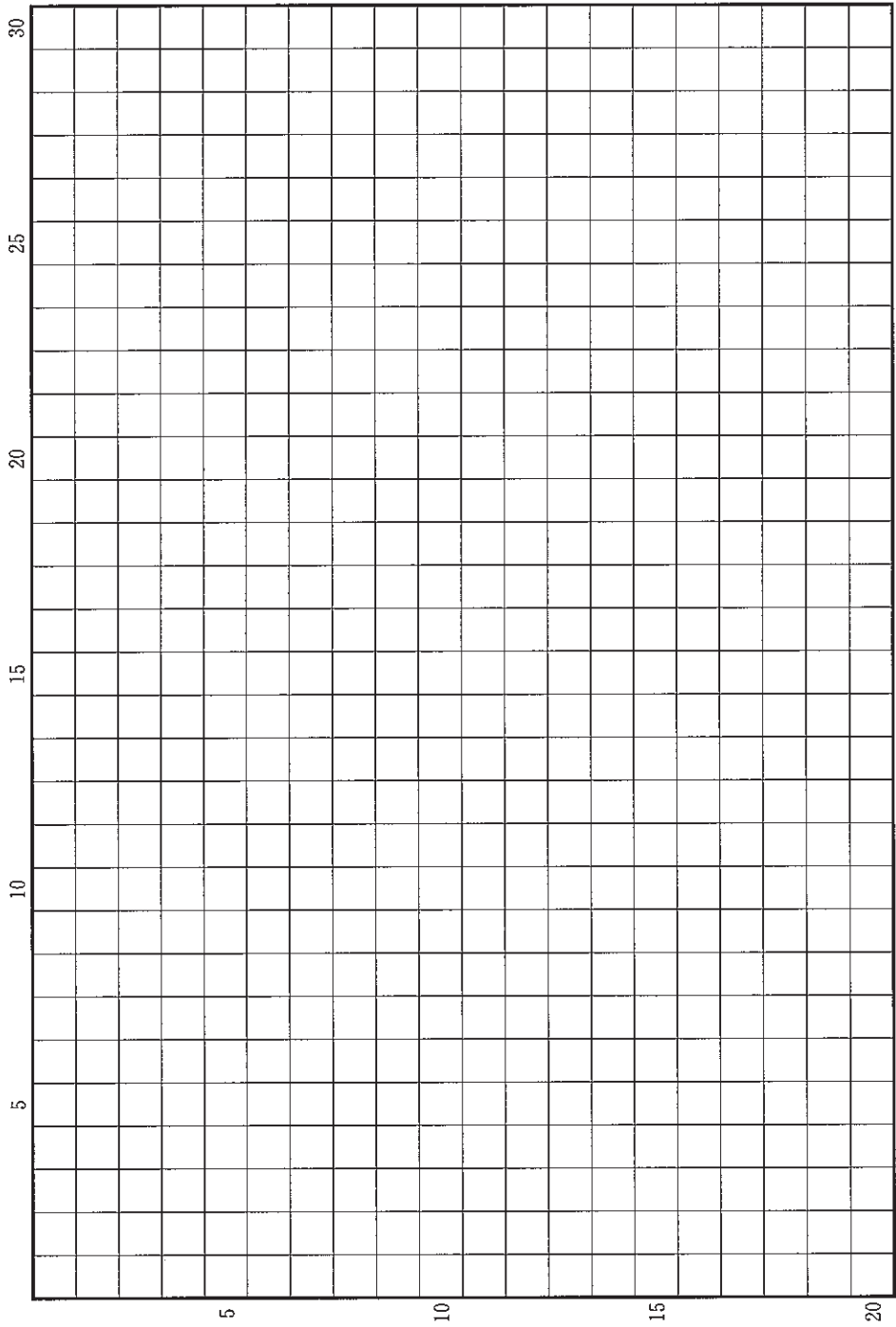
日本列島に仏教が伝わると、在来の神々への信仰もいろいろな影響を受けることとなった。それに関する次の(1)～(6)の文章を読んで、下記の設問A・Bに答えなさい。解答は、解答用紙(イ)の欄に、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入しなさい。

- (1) 大和国の大神神社では、神体である三輪山が祭りの対象となり、のちに山麓に建てられた社殿は礼拝のための施設と考えられている。
- (2) 飛鳥寺の塔の下には、勾玉や武具など、古墳の副葬品と同様の品々が埋納されていた。
- (3) 藤原氏は、平城遷都にともない、奈良の地に氏寺である興福寺を建立するとともに、氏神である春日神を祭った。
- (4) 奈良時代前期には、神社の境内に寺が営まれたり、神前で経巻を読む法会が行われたりするようになった。
- (5) 平安時代前期になると、僧の姿をした八幡神の神像彫刻がつくられるようになった。
- (6) 日本の神々は、仏が人々を救うためにこの世に仮に姿を現したものとする考えが、平安時代中期になると広まっていった。

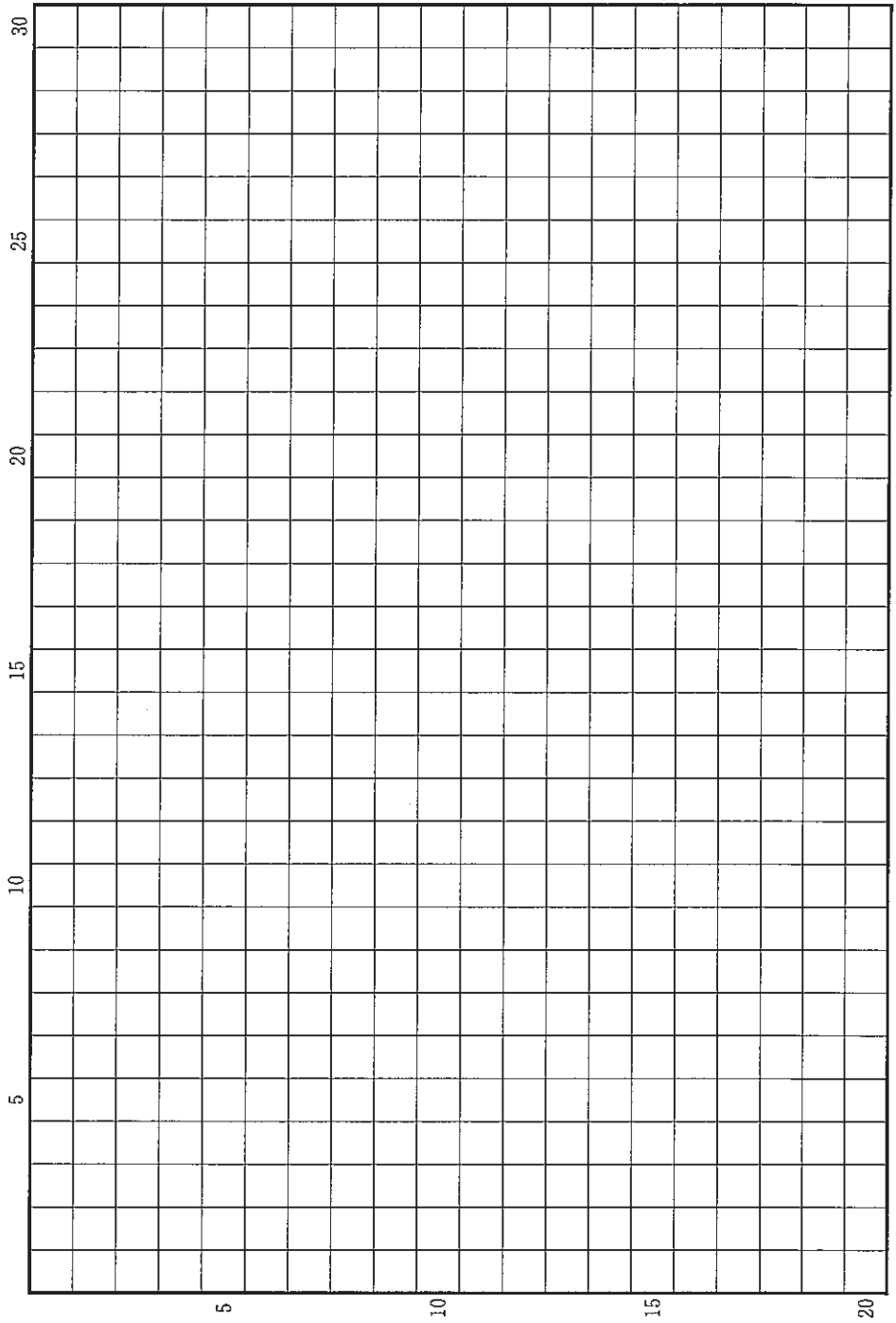
設 問

- A 在来の神々への信仰と伝来した仏教との間には違いがあったにもかかわらず、両者の共存が可能となった理由について、2行以内で述べなさい。
- B 奈良時代から平安時代前期にかけて、神々への信仰は仏教の影響を受けてどのように展開したのか、4行以内で述べなさい。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



第 2 問

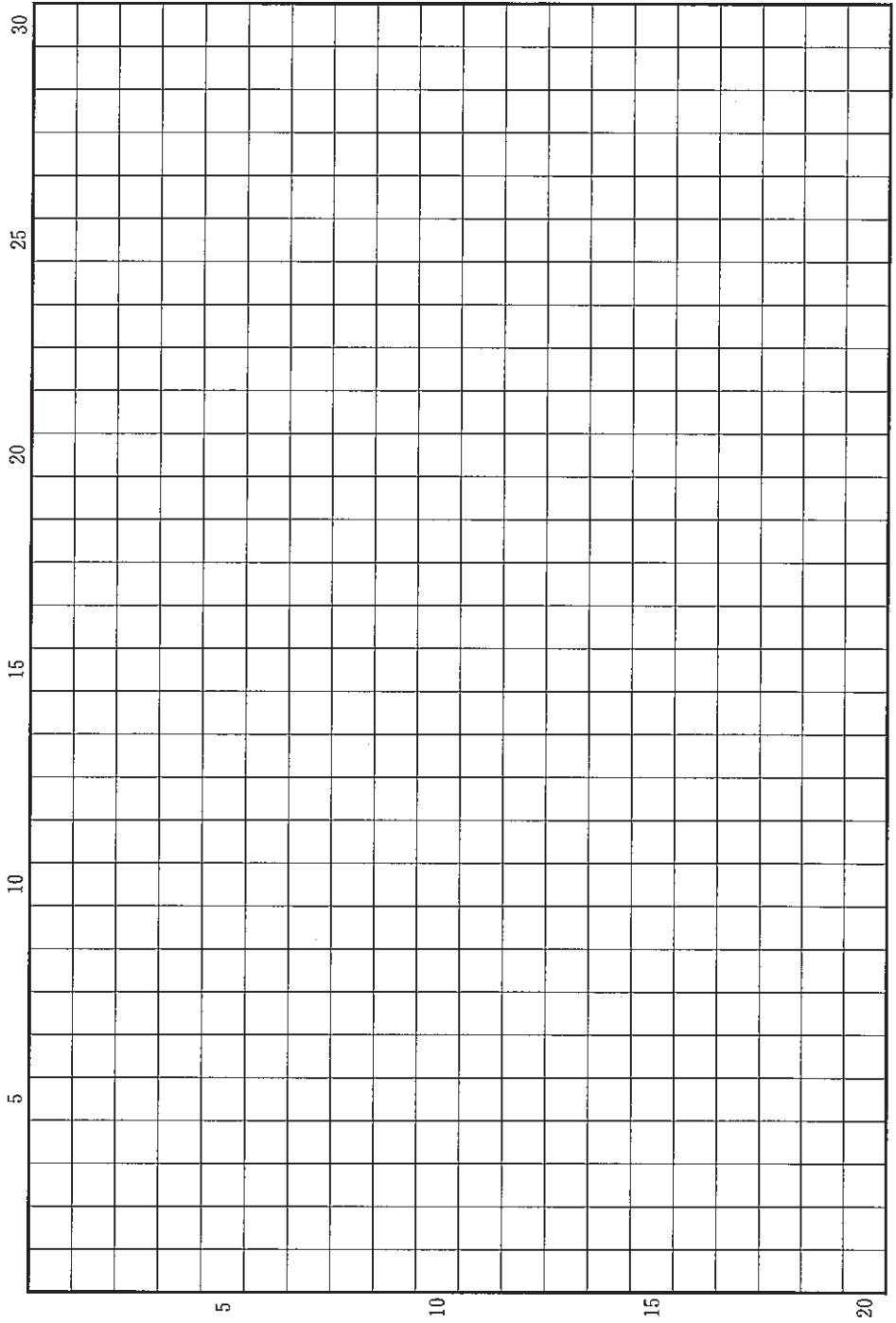
次の(1)～(4)の文章を読んで、下記の設問 A・B に答えなさい。解答は、解答用紙(ロ)の欄に、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入しなさい。

- (1) 相模国三浦半島を本拠とした御家人三浦氏は、13世紀なかばまでには、陸奥国^{なとり}名取郡・好島^{よしまし}西荘、河内国^{とうじょうなかわら}東条中村、紀伊国^{いわで}石手荘・弘田^{ひろた}荘、肥前国^{かんざき}神埼荘など全国各地に所領を有するようになっていた。
- (2) 1223年、御家人^{おおともよしなお}大友能直は、相模・豊後国内の所領を子供たちに譲った際、幕府への奉公は惣領の指示に従うことを義務づけていた。しかし、のちに庶子のなかには直接に幕府へ奉公しようとする者もあらわれ、惣領との間で紛争が起こった。
- (3) 1239年の鎌倉幕府の法令からは、金融業を営む者が各地の御家人の所領において代官として起用され、年貢の徴収などにあたっていたことがうかがわれる。
- (4) 1297年、鎌倉幕府は、御家人が所領を質入れ・売却することを禁じ、すでに質入れ・売却されていた所領は取り戻すように命じた。ただし、翌年にはこの禁止令は解除された。

設 問

- A 御家人の所領が(1)のように分布することになったのはなぜか。鎌倉幕府の成立・発展期の具体的なできごとにふれながら、2行以内で述べなさい。
- B (1)のような構成の所領を御家人たちはどういった方法で経営したか。また、それがその後の御家人の所領にどのような影響を与えたか。4行以内で述べなさい。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



第 3 問

次の(1)~(4)の文章を読んで、下記の設問 A・B に答えなさい。解答は、解答用紙 (ハ) の欄に、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入しなさい。

- (1) 江戸幕府は、1724 年以降、主要な商品について、大坂の町人が江戸へ送った量を調査した。次の表は、1730 年まで 7 年間の調査結果を、年平均にして示したものである。

繰 繰 綿	95,737 本	炭	447 俵
木綿(綿布)	13,110 箇	薪	0
油	62,619 樽	魚油	60 樽
醤油	136,526 樽	味噌	0
酒	219,752 樽	米	19,218 俵

『大阪市史』(第一)のデータによって作成。

- (2) 江戸時代には、綿や油菜(菜種)が温暖な西日本で盛んに栽培され、衣類や灯油の原料となった。
- (3) 綿から摘まれた綿花には種子(綿実)が入っていたが、それを繰屋が器具で取り除き、繰綿として流通した。繰綿や木綿は、綿の栽培されない東北地方へも江戸などの問屋や商人を介して送られた。
- (4) 当時、菜種や綿実を絞って灯火用の油をとったが、摂津の灘目には水車で大規模に絞油を行う業者も出現した。上総の九十九里浜などでは、漁獲した鰯を釜で煮て魚油をとり、これも灯火に用いられたが、質が劣るものだった。

設 問

A (1)の表では、大量に送られた商品とそうでない商品との差が明瞭である。繰綿・木綿・油・醤油・酒の5品目が大量に送られているのは、どのような事情によるか。生産・加工と運輸・流通の両面に留意して、3行以内で述べなさい。

B 一方、炭・薪・魚油・味噌の4品目は、とるに足らない量で、米も江戸の人口に見合った量は送られていない。それはなぜか。炭など4品目と米とを区別して、2行以内で述べなさい。

第 4 問

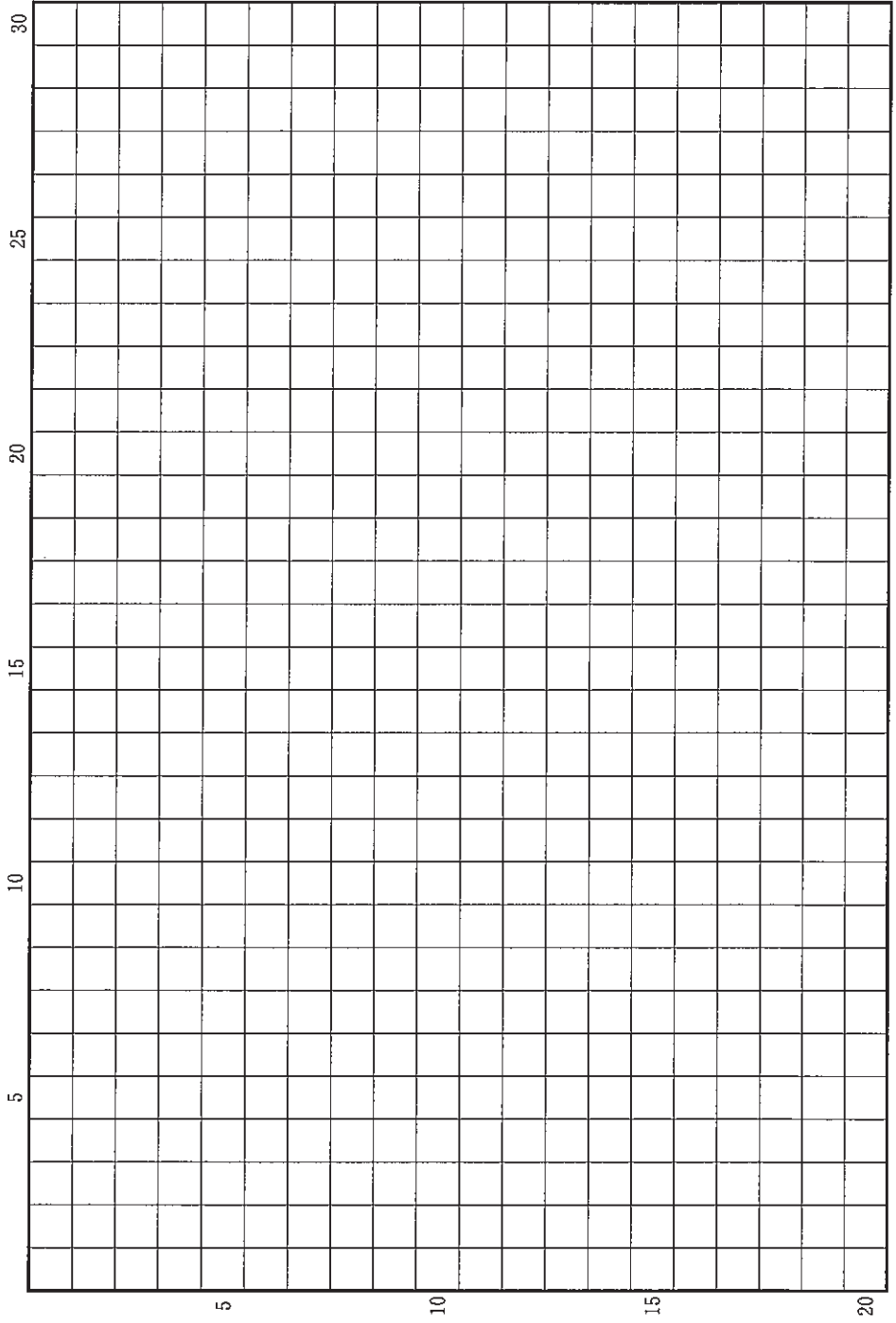
第一次世界大戦中から、日本では都市化とマス＝メディアの発展が顕著になり、海外からの情報と思想の流入も、大量で急速になった。こうした変化が何をもたらしたかに関して、下記の設問A・Bに答えなさい。解答は、解答用紙(二)の欄に、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入しなさい。

設 問

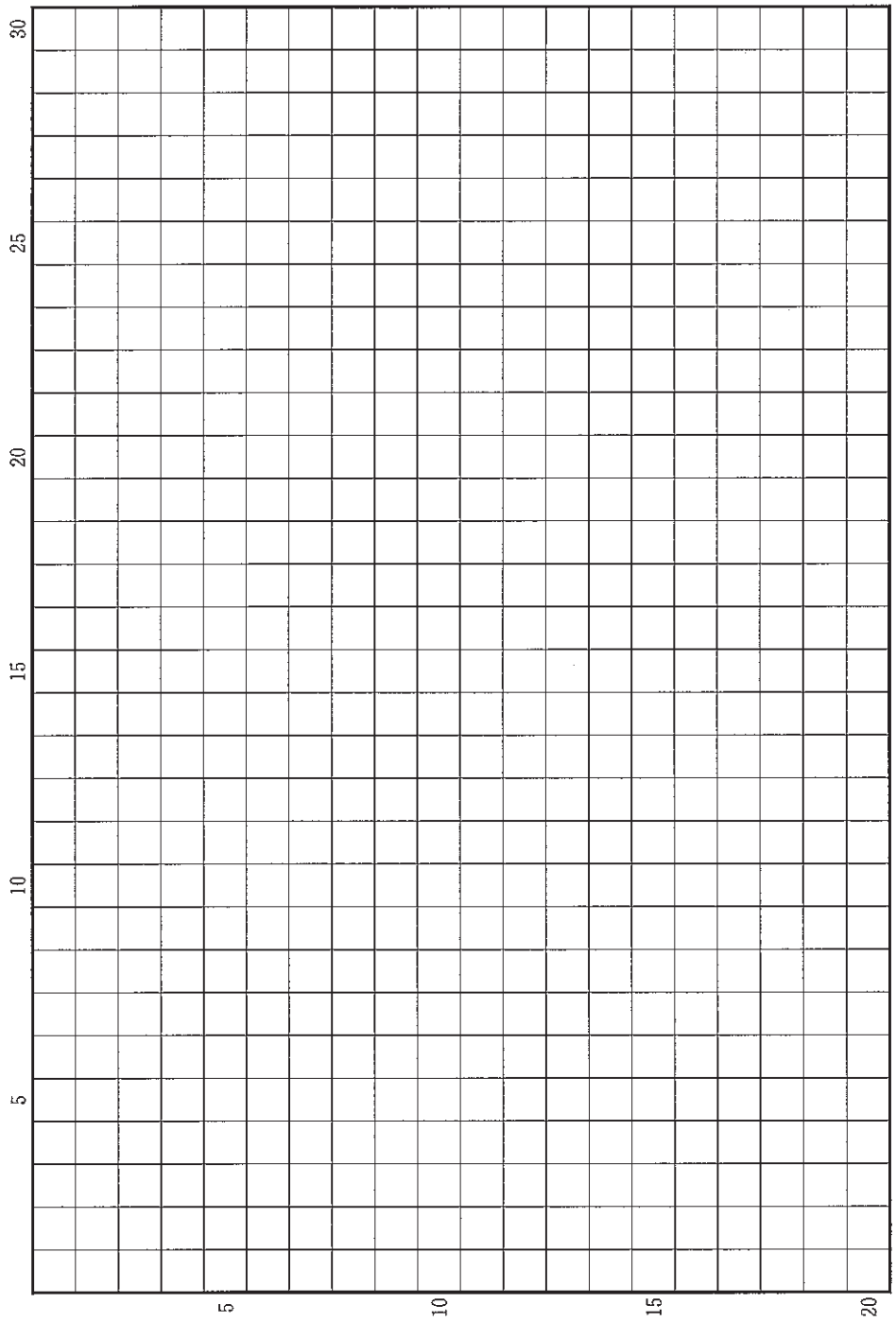
A 上のような社会の変化は、政治のしくみをどのように変えていったか。大正時代の終わりまでについて、3行以内で説明しなさい。

B 上のような社会の変化は、国際的な性格をもった社会運動を生んだ。その内容と、この動きに対する当時の政権の政策について、3行以内で説明しなさい。

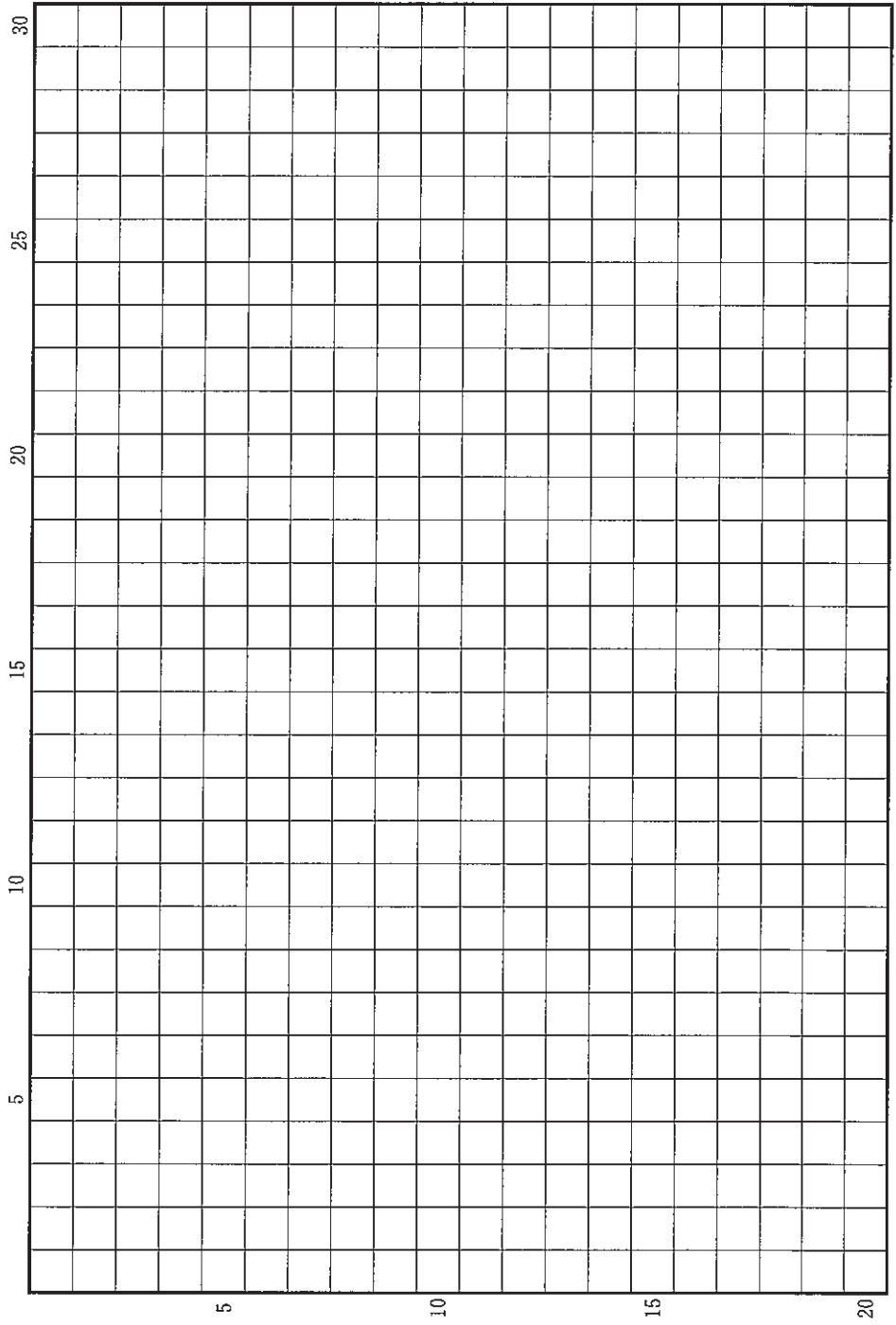
草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



世界史

第 1 問

近年、13～14世紀を「モンゴル時代」ととらえる見方が提唱されている。それは、「大航海時代」に先立つこの時代に、モンゴル帝国がユーラシア大陸の大半を統合したことによって、広域にわたる交通・商業ネットワークが形成され、人・モノ・カネ・情報がさかんに行きかうようになったことを重視した考え方である。そのような広域交流は、帝国の領域をこえて南シナ海・インド洋や地中海方面にも広がり、西アジア・北アフリカやヨーロッパまでをも結びつけた。

以上のことを踏まえて、この時代に、東は日本列島から西はヨーロッパにいたる広域において見られた交流の諸相について、経済的および文化的(宗教を含む)側面に焦点を当てて論じなさい。解答は、解答欄(イ)に20行以内で記述し、必ず次の8つの語句を一度は用いて、その語句に下線を付しなさい。なお、()で並記した語句は、どちらを用いてもよい。

ジャムチ

授時暦

染付(染付磁器)

ダウ船

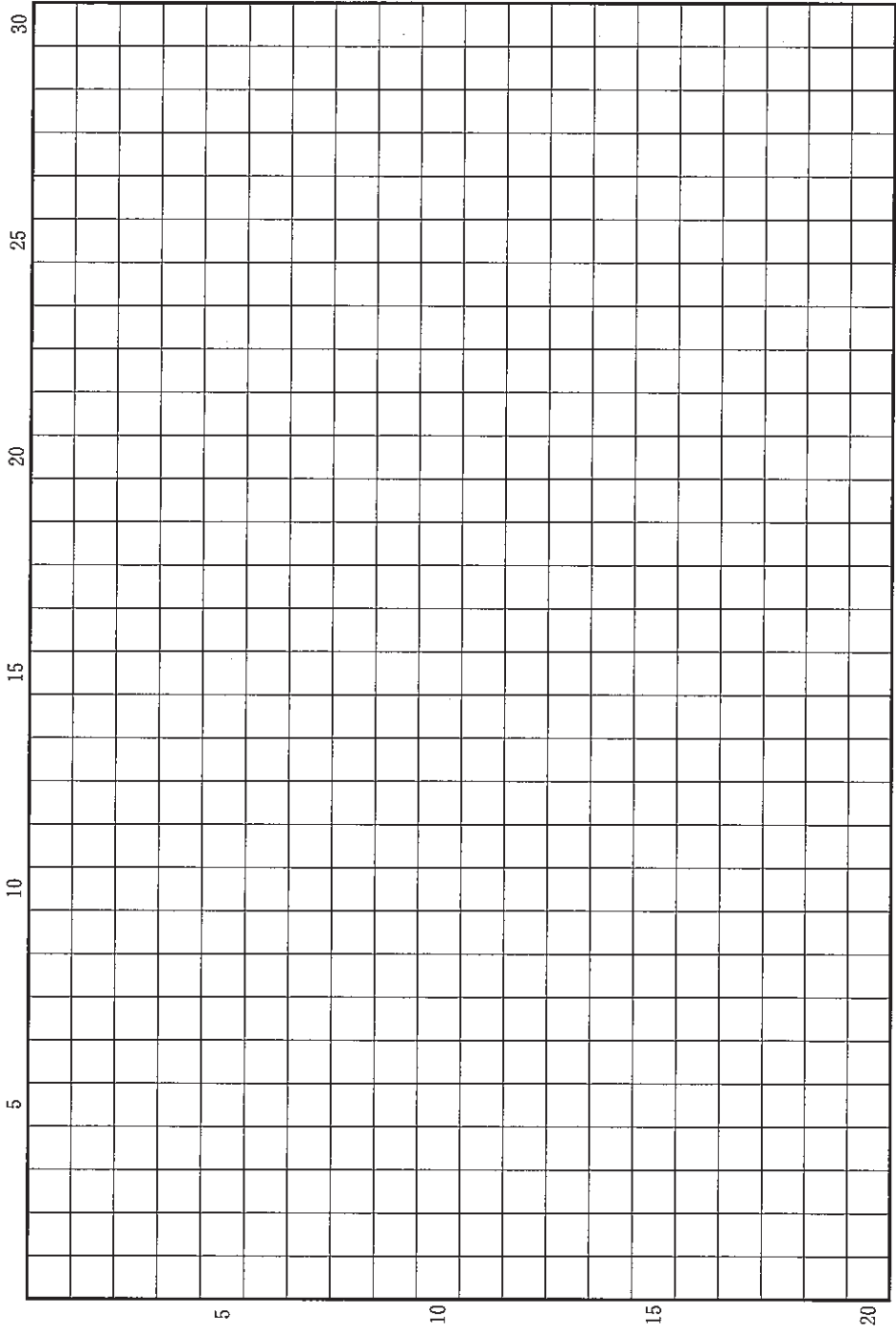
東方貿易

博多

ペスト(黒死病)

モンテ＝コルヴィノ

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



第 2 問

国家の法と統治に関する、以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

問(1) ローマ法は、古代末期に編纂された法^(a)の集大成を通じて、11世紀に西ヨーロッパで再発見された。その後、ローマ法の影響を受けて、13世紀末~14世紀初頭にイギリスやフランスでは、共通した方向性をもつ代表機関^(b)が生まれた。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) この法の集大成の編纂を命じた君主の名前①と、編纂の中心にいた法学者の名前②を、それぞれ行を改め、冒頭に①・②を付して記しなさい。

(b) この時期に生まれてくる国政にかかわる代表機関の性格ならびに君主との関係について、その代表機関の名称を1つはあげながら、2行以内で説明しなさい。

問(2) 唐の時代の中国では、成文法の体系化が進み、それにもとづいて国家の支配体制が構築された。中央には三省・六部を中核とする官制が整備され、地方には州県制がおこなわれた。これに関する以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) この時代の法体系は、内容的にみて大きく4種類に区分できる。そのすべての名称と具体的な内容について、2行以内で説明しなさい。

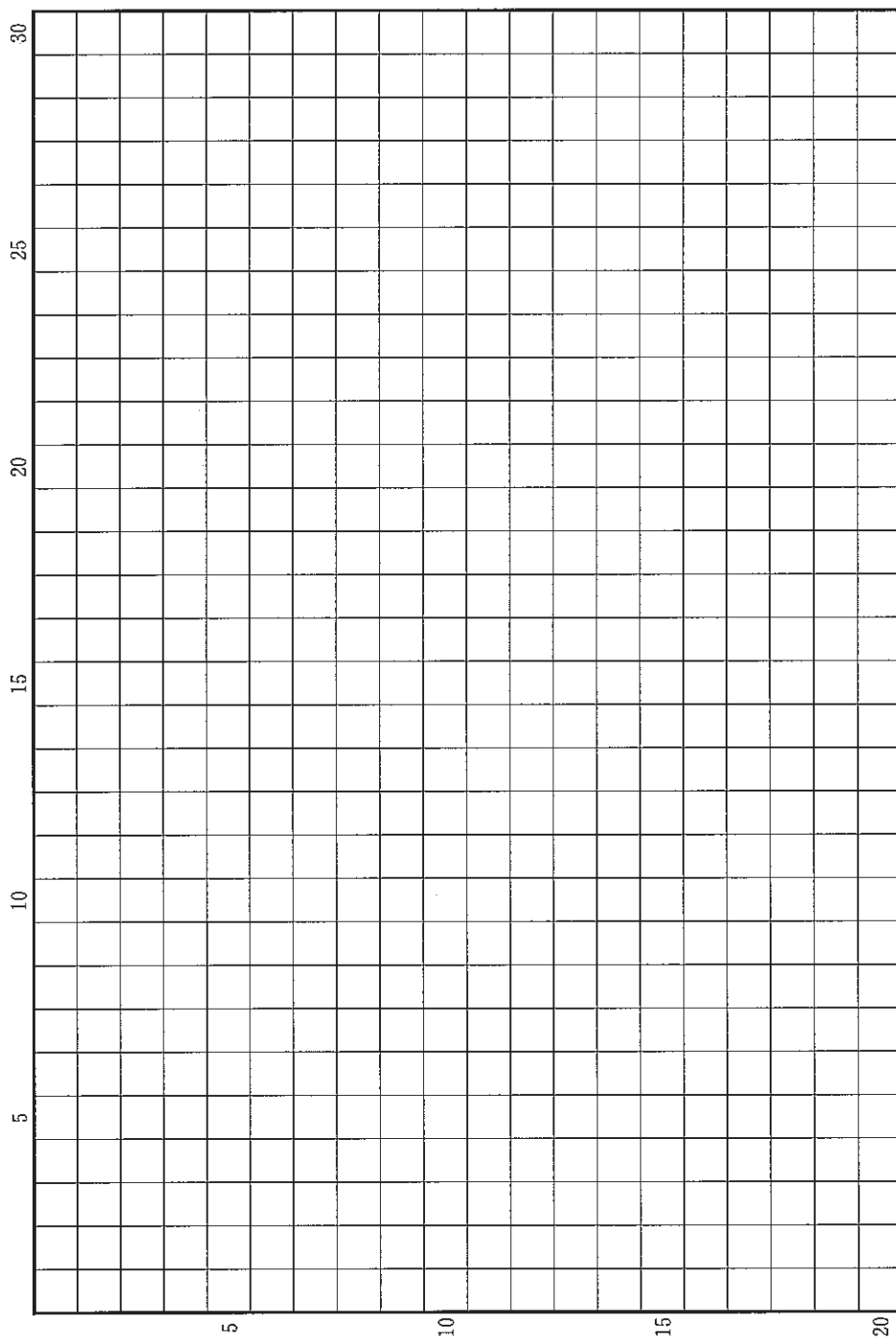
(b) 三省は、それぞれ役割を分担しながら国家統治を実現していた。皇帝の発する詔勅は三省の間でどのように処理され、また三省と六部とはどのような関係にあったのか、2行以内で説明しなさい。

問(3) ロシアでは 20 世紀初頭まで皇帝が専制権力を保持した。これに対して革命運動の指導者や開明的な官僚や知識人は、憲法の制定が専制権力の抑制につながると考えた。以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

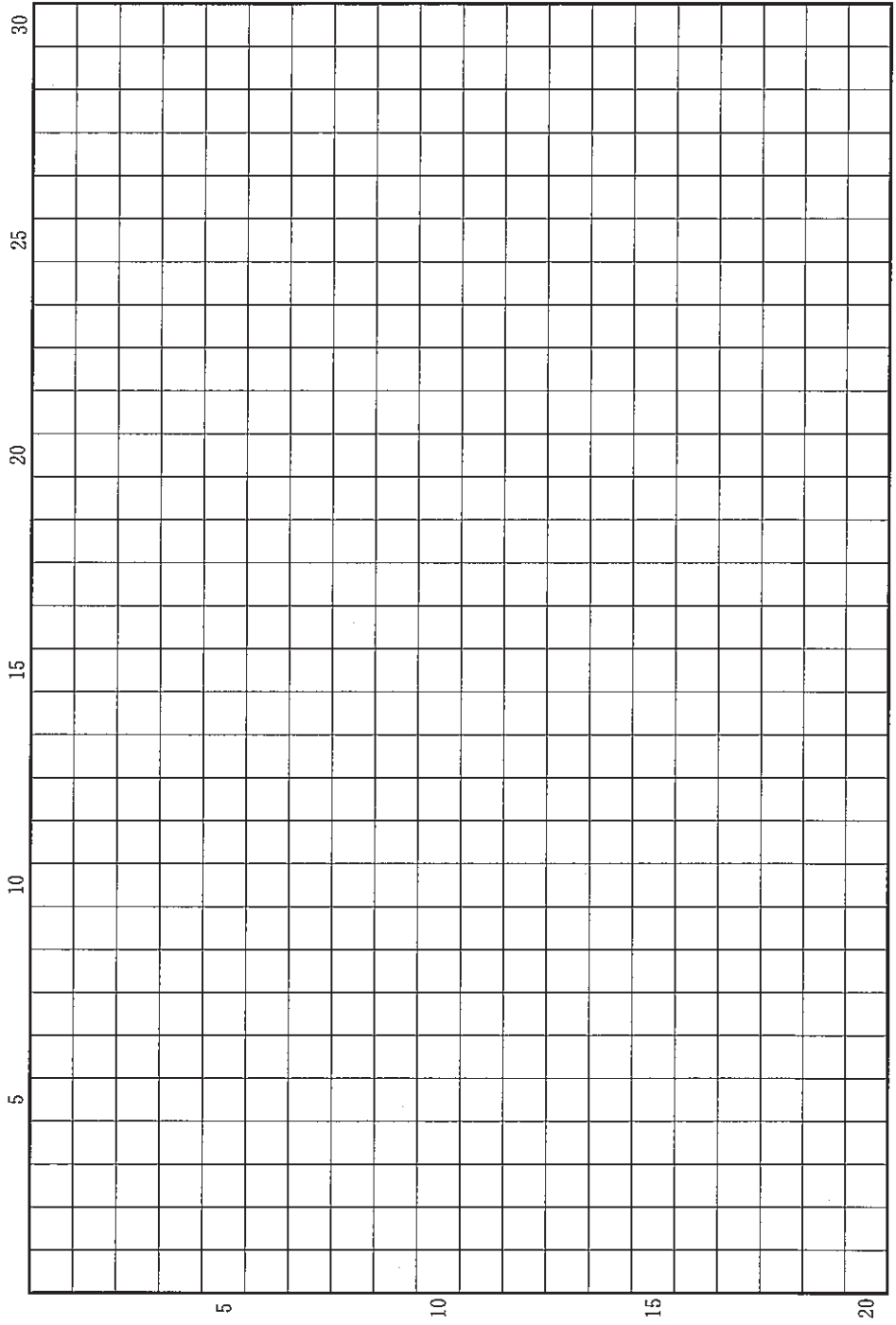
(a) 『大尉の娘』の作者①は立憲主義的な運動に関心をよせ、専制に批判的な作品を書いた。また、『父と子』の作者②は 19 世紀後半の農奴解放に影響を与えたが、そうした改革の動きは憲法草案の作成につながっていった。作家①と②の名前を、それぞれ行を改め、冒頭に①・②を付して記しなさい。

(b) 1905 年に起こった第 1 次革命において、自由主義者による立憲主義を理想とする改革要求に対して、皇帝ニコライ 2 世はどのように対応したか。皇帝が発した文書の名称に触れながら、2 行以内で説明しなさい。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



第 3 問

ユネスコの世界記憶遺産は、昨年、日本から南九州市の知覧特攻隊遺書、中国から南京事件および慰安婦に関する資料、韓国から慰安婦に関する資料の登録の動きがあり、話題を集めた。記憶遺産は、人類の歴史を後世に伝える直筆文書、書籍、絵画、地図、音楽、写真、映画などの貴重資料を登録・保護するものである。記憶遺産に関連する以下の設問(1)~(10)に答えなさい。解答は、解答欄(ハ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(10)の番号を付して記しなさい。

問(1) 記憶遺産登録のハリウッド映画『オズの魔法使』(1939年)を制作したメトロ＝ゴールドウィン＝メイヤー社は、総力戦体制の下で戦時プロパガンダ的な作品を制作したことで知られる。アメリカ政府がヨーロッパ情勢にかんがみ、1941年にイギリス支援のために成立させた法律の名称を記しなさい。

問(2) チリの記憶遺産の中に、南米で活発な宣教活動にあたった宗教教団に関連する文書群がある。1534年に設立され、1540年に教皇から認可されたこの教団の名称を答えなさい。

問(3) 韓国では光州事件に関連する文書群が記憶遺産に登録されている。この民主化運動の弾圧を指示した軍人で、後に大統領となった人物の名前を記しなさい。

問(4) 清の科挙合格者名を記した掲示物が記憶遺産に登録された。官僚制の近代化を図るために科挙の廃止を主張し、西洋式の新建陸軍の創設にも大きな役割をはたした清末の政治家の名前を記しなさい。

問(5) 19世紀以降、植民地支配は東南アジアに及んだが、タイだけは独立を維持した。軍事・行政・司法の近代化を推進して、現在のラタナコーシン朝(チャクリ朝、バンコク朝)の礎を作り、その治世の記録が記憶遺産に登録されている王の名前を記しなさい。

問(6) オランダ東インド会社に関する記録は、スリランカ、インドネシア、インドの3カ国から記憶遺産に登録されている。オランダ東インド会社の活動は約200年に及んだが、オランダ本国が占領されたことを契機に解散した。その占領者の名前を記しなさい。

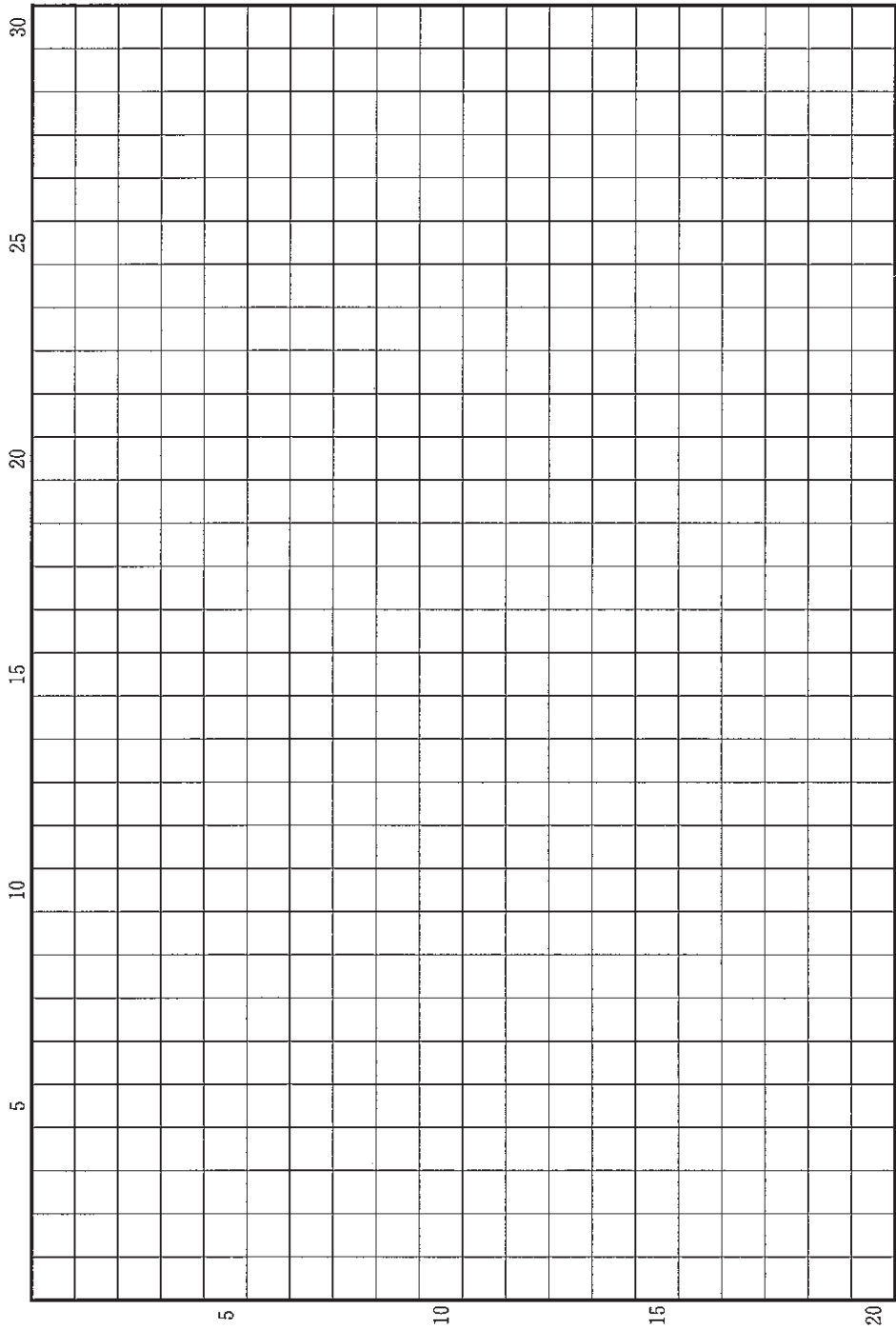
問(7) ヒンドゥー教のシヴァ神に関連する文書群がインドの記憶遺産に登録されている。この文書群は現在、インド南部にある、フランス植民地の中心だった都市に保管されている。この都市名を記しなさい。

問(8) スエズ運河は記憶遺産に登録されている。第二次世界大戦後の民族独立運動の高まりの中でスエズ運河の国有化を宣言し、イギリス、フランス、イスラエルと戦った大統領の名前を記しなさい。

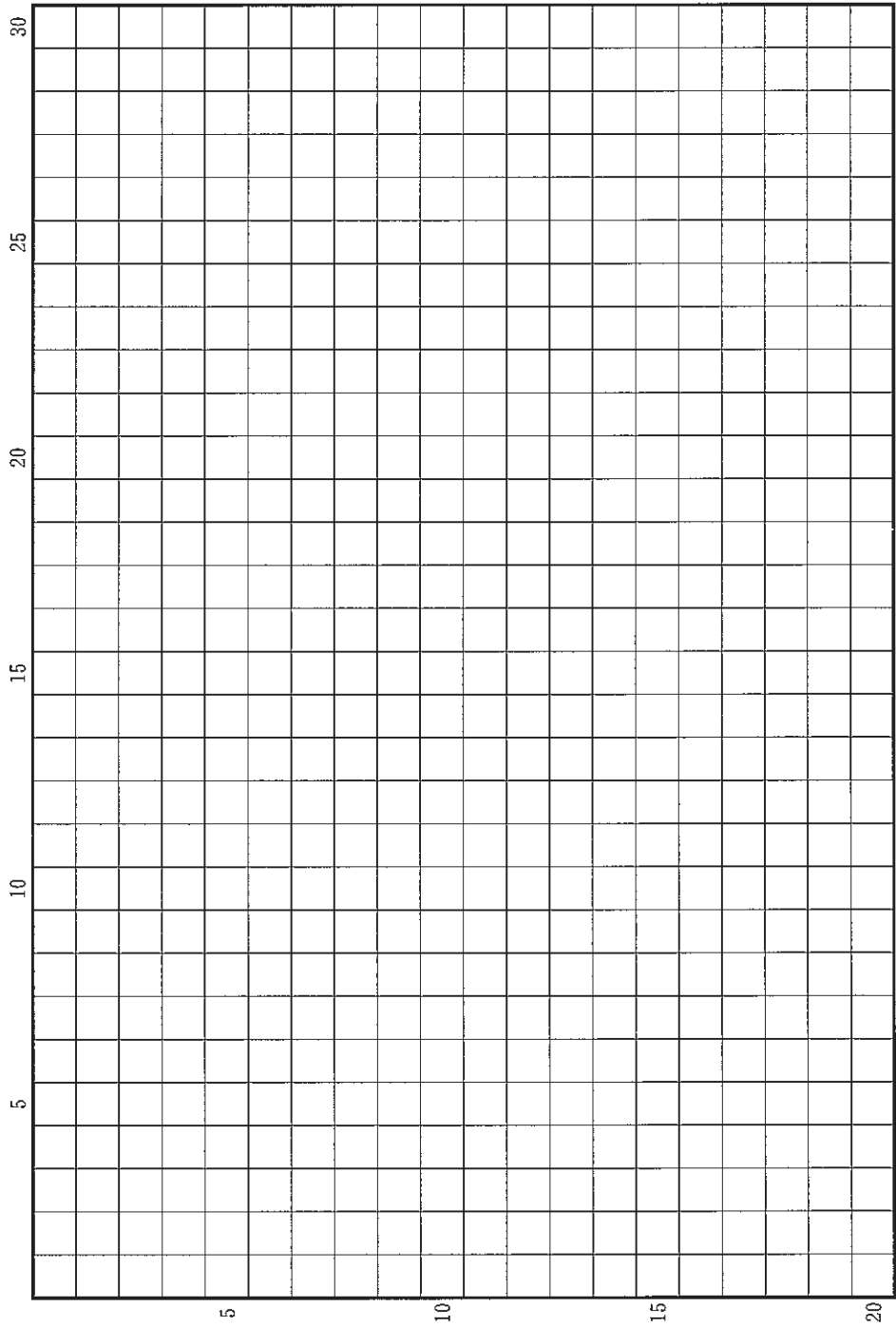
問(9) 記憶遺産に登録されている1507年刊行の世界地図は、世界地図にアメリカという名称が初めて記載されたことで知られている。この地図の図法には、地球中心の天動説を唱えた2世紀の天文・数学者の影響が色濃く見られる。この人物の名前を記しなさい。

問(10) 1940年6月に放送されたあるBBC演説は、レジスタンスの重要な音声記録として記憶遺産となっている。自由フランス政府を組織し、この演説を通して、亡命先のロンドンから対独抗戦を宣言した指導者の名前を記しなさい。

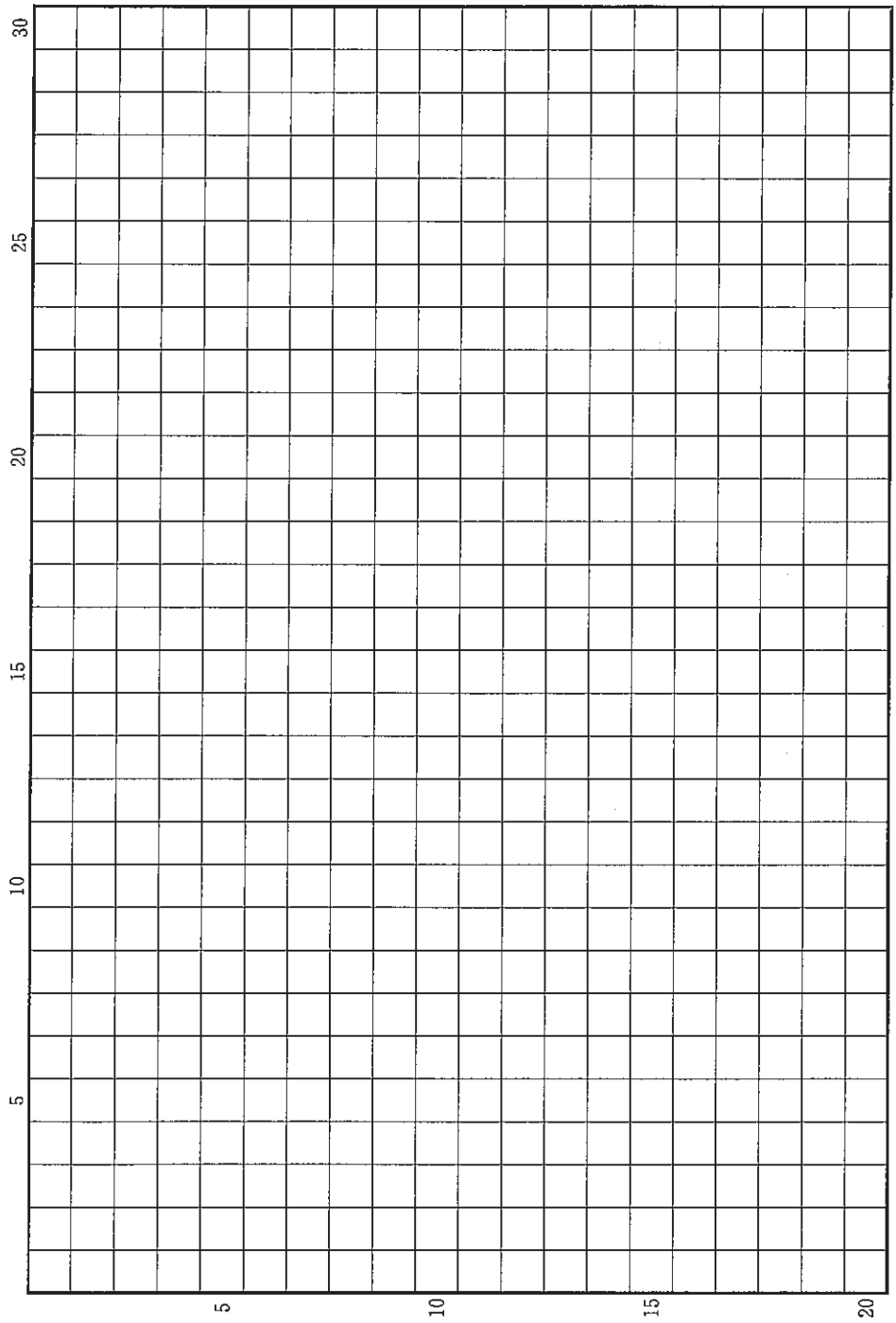
草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



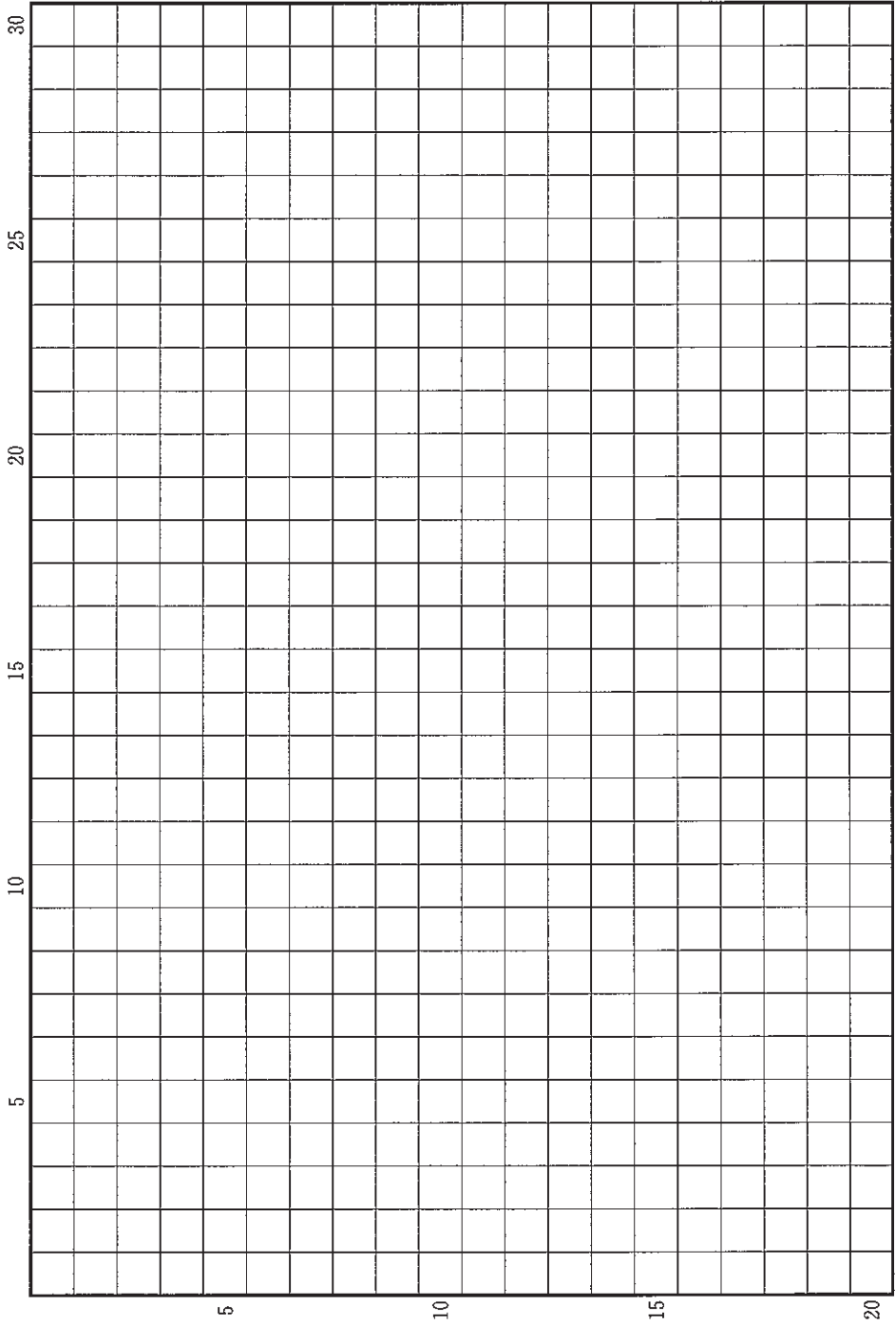
草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



地 理

第 1 問

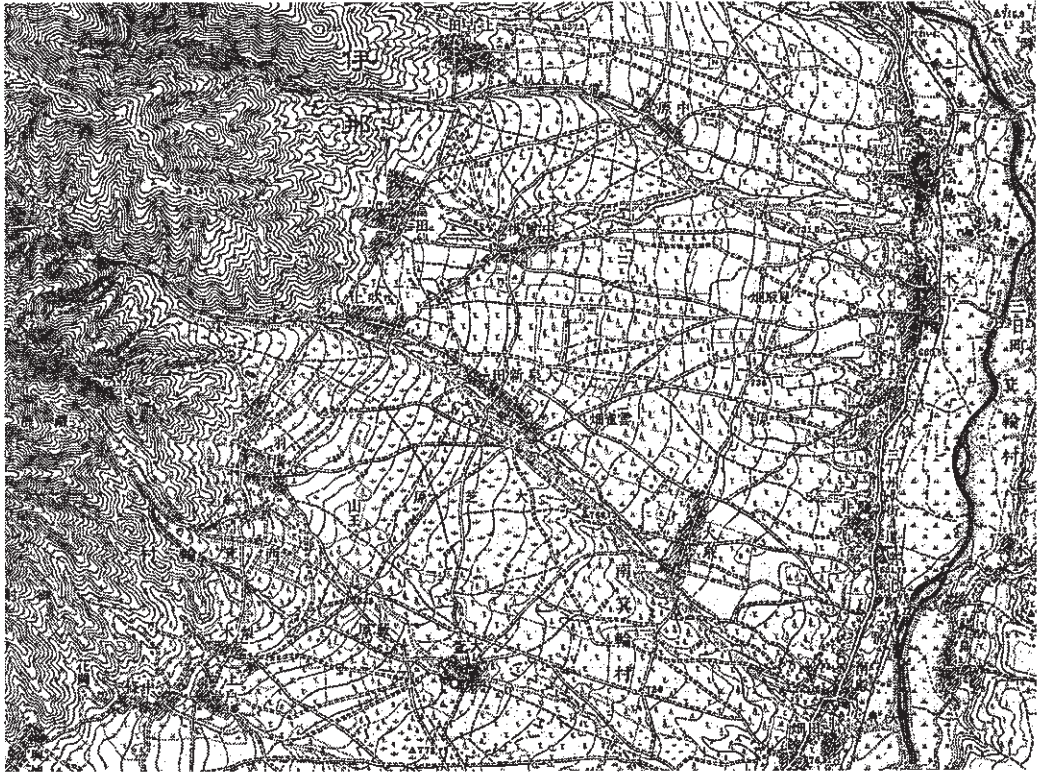
自然環境と人間活動との関係に関する以下の設問 A～B に答えなさい。解答は、解答用紙の(イ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入しなさい。

設問 A

図 1—1～図 1—3 は、1916 年、1951 年、2002 年に作成された日本のある地域の地形図である。地形図の元の縮尺は 5 万分の 1 であるが、ここでは縮少されている。1916 年の地形図から明瞭に読み取れるように、この地域の地形は、1) 西側の「山地」、2) 東側の河川沿いの「低地」、3) 両者の間にある「台地」(谷に刻まれた扇状地)の 3 つの要素で構成される。

- (1) 1916 年のこの地域の土地利用は、地形の影響を強く受けている。上記の「台地」の東部と、「低地」のそれぞれについて、当時最も卓越していた土地利用を、それらが卓越した自然的・社会的理由とあわせて、全部で 3 行以内で述べなさい。
- (2) 1951 年の地形図では、「台地」の一部の土地利用が 1916 年とは大きく変化している。その変化の内容とそれを可能とした技術について、あわせて 2 行以内で述べなさい。
- (3) 2002 年の地形図では、「低地」と「台地」の土地利用が 1951 年とは大きく変化している。その変化の内容と、変化を引き起こした諸要因を、「低地」と「台地」をあわせて 3 行以内で述べなさい。

1916年



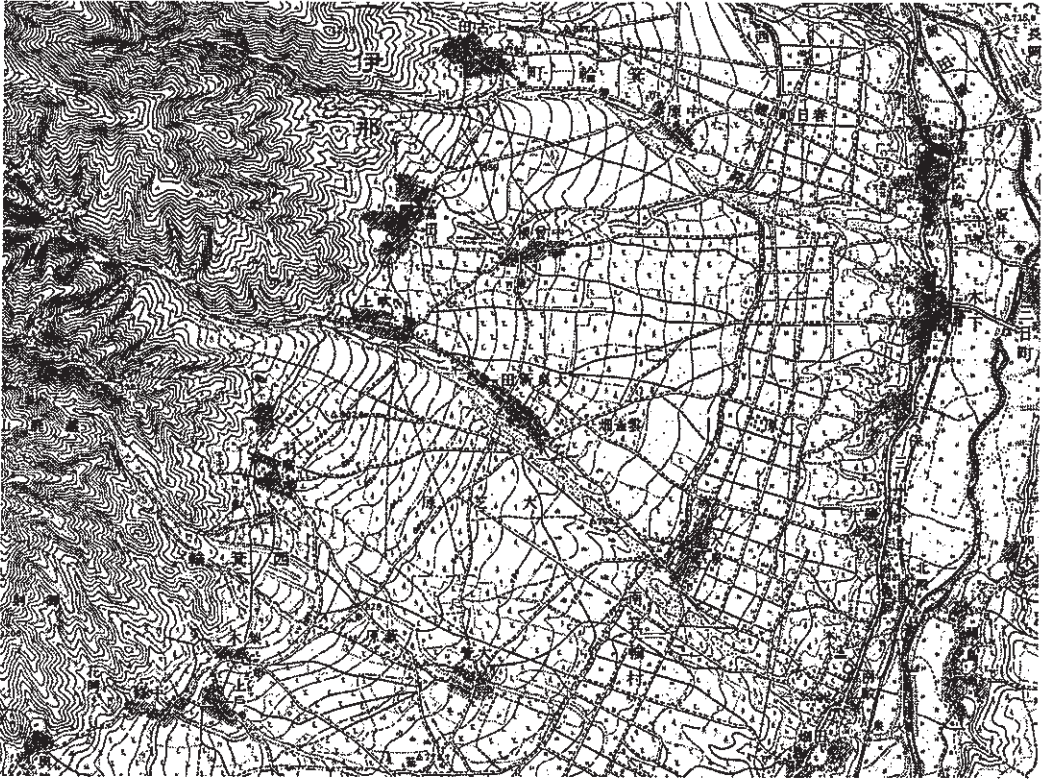
0 4 km



図 1—1

1 : 50,000 地形図(縮少)。

1951 年



0 4 km



图 1—2

1 : 50,000 地形图(縮少)。

2002 年



0 4 km



図 1—3

1 : 50,000 地形図(縮少)。

設問B

図1—4は、アジアの湿潤な地域の山岳における植生帯の分布を、横軸に緯度、縦軸に標高をとって模式的に表したものである。

- (1) 図中のA～Dに当てはまる植生帯を、下の語群から選んで、A—○のように答えなさい。

語 群

針葉樹林 常緑広葉樹林 落葉広葉樹林
サバンナ ステップ ツンドラ

- (2) 低緯度地域の垂直分布においてCの植生帯が存在しない理由を、下記の語句をすべて用いて2行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

年較差 低温 落葉

- (3) ロシアのBの植生帯では林業が盛んで、日本にも木材が輸出されている。一方、日本の本州の同じ植生帯では、多くの森林が分布するにもかかわらず木材生産があまり行われていない。その理由を2行以内で述べなさい。
- (4) 東南アジアのDの植生帯では、森林を伐採して火入れする焼畑が伝統的に行われてきた。しかし、従来は森林面積が維持されてきたのに対し、近年は伐採・火入れが森林面積の大幅な減少につながるケースがみられる。その理由を、伝統的な焼畑との違いに留意しながら2行以内で述べなさい。

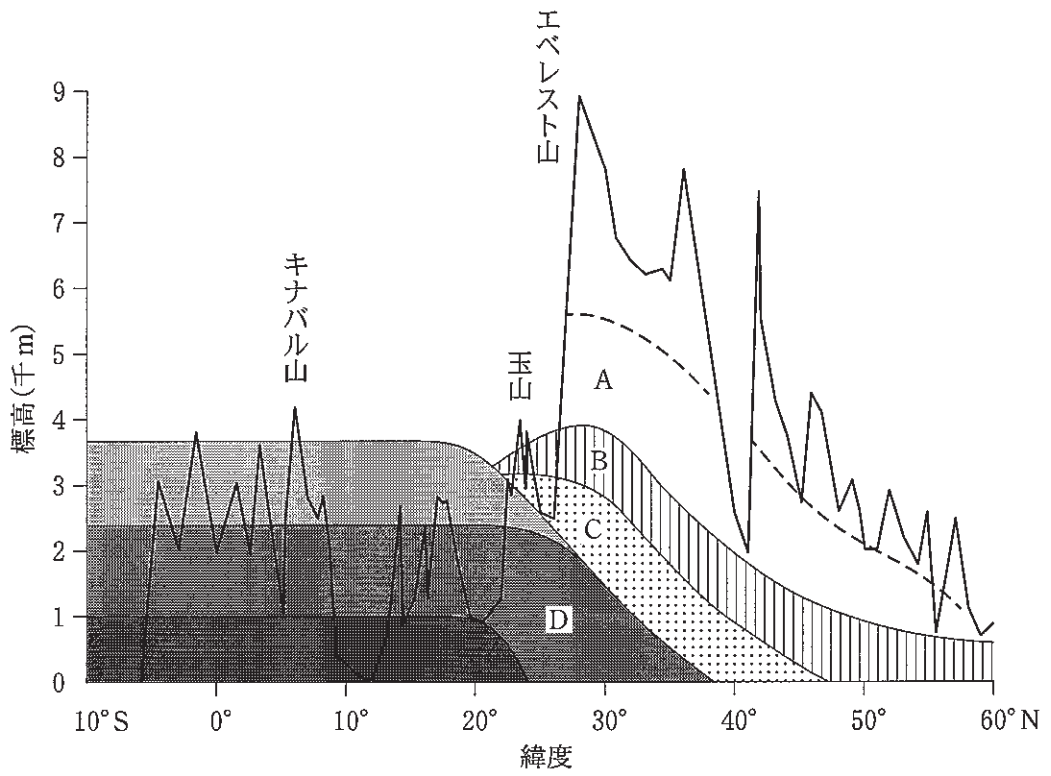


図1-4

大澤 2001 を一部改変。

第 2 問

世界の貿易に関する以下の設問 A～B に答えなさい。解答は、解答用紙の(ロ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入しなさい。

設問 A

表 2—1 は、アフリカの 3 つの国を取り上げ、主要貿易相手国(輸出額・輸入額の上位 5 カ国)を示したものである。

- (1) A～C の各国は、南アフリカ、ナイジェリア、モロッコのいずれかである。
A～C の国名を、A—○のように答えなさい。
- (2) A 国と B 国の主要輸出相手国の構成を比較し、その特徴とそうした特徴がみられる背景を、あわせて 2 行以内で述べなさい。
- (3) C 国では、全体の輸出額が輸入額を大きく上回っている。こうした貿易構造に反映されている、この国の経済・社会発展上の課題を 2 行以内で述べなさい。
- (4) A～C の各国とも、輸入相手国の上位に中国が位置している。2000 年代に入って、とくにアフリカ諸国では、中国からの輸入が急増している。こうした事態が生じている背景を 2 行以内で述べなさい。

表 2-1

A 国

相手国	輸出額	割合(%)
全 体	21,417	100.0
フランス	4,619	21.6
スペイン	3,541	16.5
ブラジル	1,266	5.9
インド	1,161	5.4
アメリカ合衆国	930	4.3

相手国	輸入額	割合(%)
全 体	44,790	100.0
スペイン	5,901	13.2
フランス	5,548	12.4
中 国	2,968	6.6
アメリカ合衆国	2,859	6.4
サウジアラビア	2,832	6.3

B 国

相手国	輸出額	割合(%)
全 体	86,712	100.0
中 国	10,139	11.7
アメリカ合衆国	7,586	8.7
日 本	5,414	6.2
ドイツ	4,175	4.8
インド	3,675	4.2

相手国	輸入額	割合(%)
全 体	101,611	100.0
中 国	14,638	14.4
ドイツ	10,237	10.1
サウジアラビア	7,877	7.8
アメリカ合衆国	7,497	7.4
日 本	4,623	4.5

C 国

相手国	輸出額	割合(%)
全 体	143,151	100.0
アメリカ合衆国	24,139	16.9
インド	15,895	11.1
ブラジル	10,791	7.5
オランダ	9,958	7.0
イギリス	9,042	6.3

相手国	輸入額	割合(%)
全 体	35,873	100.0
中 国	7,715	21.5
アメリカ合衆国	4,887	13.6
インド	2,888	8.1
ブラジル	2,868	8.0
イギリス	2,361	6.6

2012年。輸出額・輸入額の単位は100万米ドル。

フランスには、モナコ・海外県を含む。

アメリカ合衆国には、プエルトリコ、米領バージン諸島を含む。

国際連合 Comtrade Database による。

設問B

表2—2は、日本が、2013年に生鮮野菜を輸入した上位6カ国について、1997年と2013年の輸入金額、1キログラムあたりの平均単価、および、輸入金額第1位の品目を示している。なお、表中のA～Cは、韓国、中国、ニュージーランドのいずれかである。

- (1) (ア)～(ウ)は、ジャンボピーマン(パプリカなど)、たまねぎ、まつたけのいずれかである。それぞれの品目名を、(ア)～(ウ)のように答えなさい。
- (2) A国およびB国からの輸入の平均単価は、1997年と2013年の間にいずれも大きく低下しているが、その原因となった野菜生産の変化は両国で異なっている。この間に、A国で(ア)、B国で(ウ)が増加した理由を、両国の自然的および社会的条件に触れながら、あわせて2行以内で述べなさい。
- (3) メキシコとC国はいずれもかぼちゃが第1位品目であるが、日本の国内市場で取引されるかぼちゃは、この両国産と北海道をはじめとする国内産がほとんどを占めている。このように、メキシコとC国から多くのかぼちゃが輸入されている理由を、それぞれの自然的条件に触れながら、あわせて2行以内で述べなさい。

表 2—2

順位	国	1997年			2013年		
		金額 (百万円)	平均単価 (円/kg)	輸入金額 第1位品目	金額 (百万円)	平均単価 (円/kg)	輸入金額 第1位品目
1	A	30,576	233	しいたけ	42,509	83	(ア)
2	アメリカ合衆国	29,581	132	ブロッコリー	18,417	166	ブロッコリー
3	B	4,839	1,160	(イ)	11,126	365	(ウ)
4	メキシコ	7,341	143	かぼちゃ	9,911	126	かぼちゃ
5	C	10,264	90	かぼちゃ	7,225	102	かぼちゃ
6	オランダ	3,127	644	(ウ)	3,709	532	(ウ)

独立行政法人農畜産業振興機構資料による。

第 3 問

日本の都市と社会の変化に関する以下の設問A～Cに答えなさい。解答は、解答用紙の(ハ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入しなさい。

設問A

図3—1は、ある大都市内の3つの区A～Cの人口密度の推移を示している。一方図3—2は、同じ3つの区の1965年および2010年の職業構成を示している。

- (1) 図3—2のア～ウは、それぞれの区に住んでいる就業者の職業構成(常住地ベースの職業構成)と、それぞれの区で働いている就業者の職業構成(従業地ベースの職業構成)を示したものである。それぞれ図3—1のA～Cのどの区に関するものであるのかを、ア—ウのように答えなさい。
- (2) AとCでは1960年代から1970年代にかけて人口密度が急速に低下している。それぞれどのような理由によるものであると考えられるか、あわせて3行以内で述べなさい。
- (3) Cでは1990年代後半以降、人口密度が上昇に転じているが、どのような理由によって生じたものであると考えられるか、1行で述べなさい。

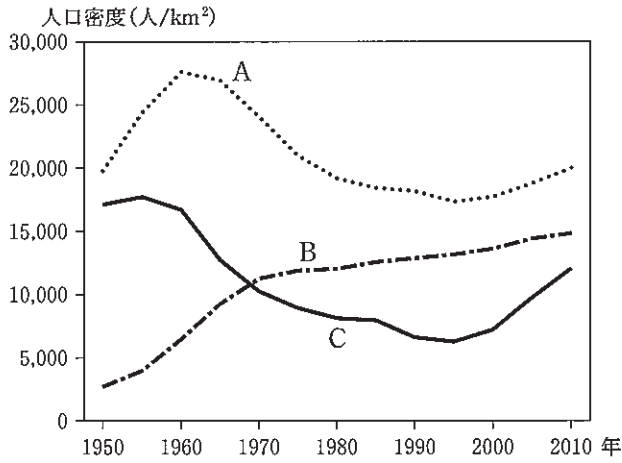


図 3—1

国勢調査による。

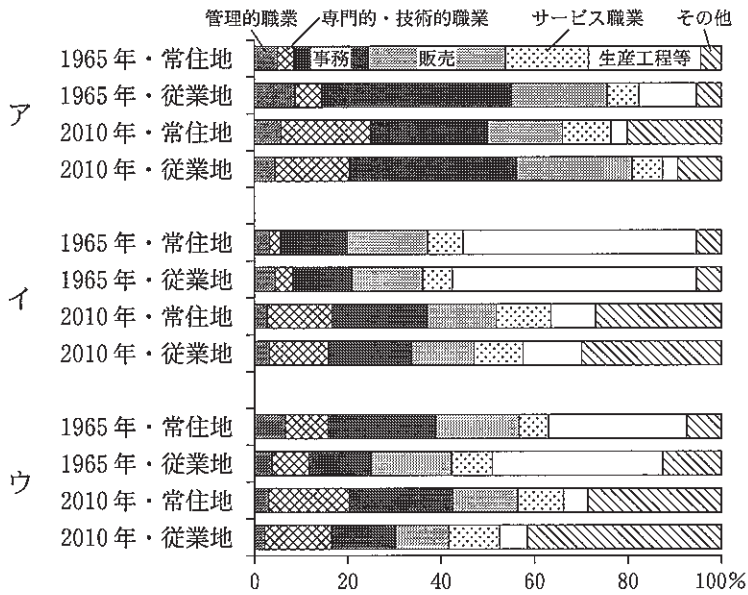


図 3—2

国勢調査による。

1965年の従業地の値は、20%抽出値による推計値。

「生産工程等」は、「技能工、生産工程従事者および単純労働者」(1965年)、「生産工程従事者」(2000年)を指す。

設問B

図3—3は、1950年～2010年における以下の6つのデータを、5年ごとにグラフに表したものである。ただし、いずれのグラフも、上記期間における最小値が0、最大値が100になるように、値を変換している。

- ① 東京都都心3区(千代田区、中央区、港区)の人口
- ② 東京都多摩市(現在の多摩市の範囲)の人口
- ③ 北海道夕張市(現在の夕張市の範囲)の人口
- ④ 全国の高齢者率(65歳以上人口の割合)
- ⑤ 全国の完全失業率
- ⑥ 1市区町村当たりの人口(政令指定都市は1つの市として、東京都の特別区はそれぞれを1つの区として数える)

(1) AからFは上記①～⑥のいずれに相当するか。A—○のように答えなさい。

(2) 1950年～1960年と2000年～2010年におけるCの変化が生じた共通の理由を、1行で述べなさい。

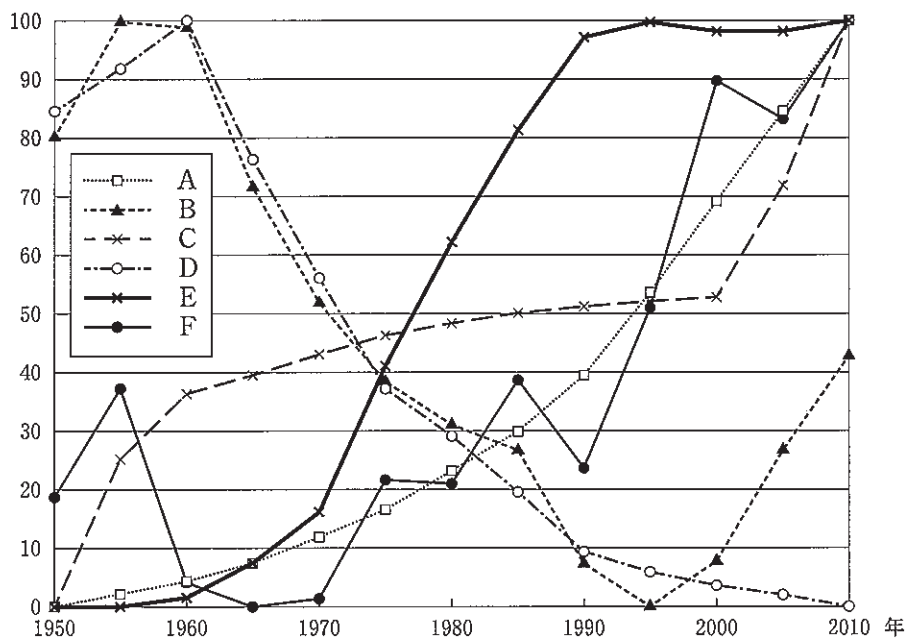


図 3—3

国勢調査等による。

設問C

表3—1は、東京都23区、大阪市、名古屋市を、それぞれの大都市圏の中心となる従業地(以下、中心市とよぶ)とし、2005年の各従業地での15歳以上就業者数の常住地別内訳を示したものである。三大都市圏と一口に言っても、どこから中心市に通勤してくるかという、地域的構成は異なっている。東京大都市圏では、東京都以外の周辺県からの通勤者数が多く、郊外地域が広く形成されてきた。大阪大都市圏と名古屋大都市圏を比べると、中心市からの通勤者数と中心市以外からの通勤者数の構成比に大きな違いがみられる。

一方、図3—4と図3—5は、東京大都市圏と大阪大都市圏における郊外住宅地の変化をみるために、東京駅、大阪駅からそれぞれ50～60km圏に位置するA町とB市を取り上げ、通勤者数の変化をみたものである。A町から東京都23区へ、B市から大阪市への通勤者数は、1985年から1995年にかけて増加した後、1995年以降は減少してきている。こうしたA町とB市における通勤者数の推移には、郊外住宅地の変化が大きく関わっていると考えられる。

- (1) 下線部(a)について、両大都市圏でこのような違いが生じた理由として考えられることを、下記の語句をすべて用い、2行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所に下線を引くこと。

中枢管理機能 住宅地開発

- (2) 下線部(b)について、郊外住宅地化とその後の変化とは、どのようなものであったか。下記の語句をすべて用い、3行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所に下線を引くこと。

距離帯 団塊世代 地価

表 3—1

中心市	就業者の常住地別内訳	人数(千人)	構成比(%)
東京都 23 区 (621.35 km ²)	東京都 23 区	3,677	54.9
	23 区以外の東京都	516	7.7
	その他の府県	2,501	37.4
	就業者総数	6,694	100.0
大阪市 (222.11 km ²)	大阪市	953	45.5
	大阪市以外の大阪府	689	32.8
	その他の府県	455	21.7
	就業者総数	2,097	100.0
名古屋市 (326.45 km ²)	名古屋市	920	67.6
	名古屋市以外の愛知県	353	25.9
	その他の府県	89	6.5
	就業者総数	1,362	100.0

国勢調査による。

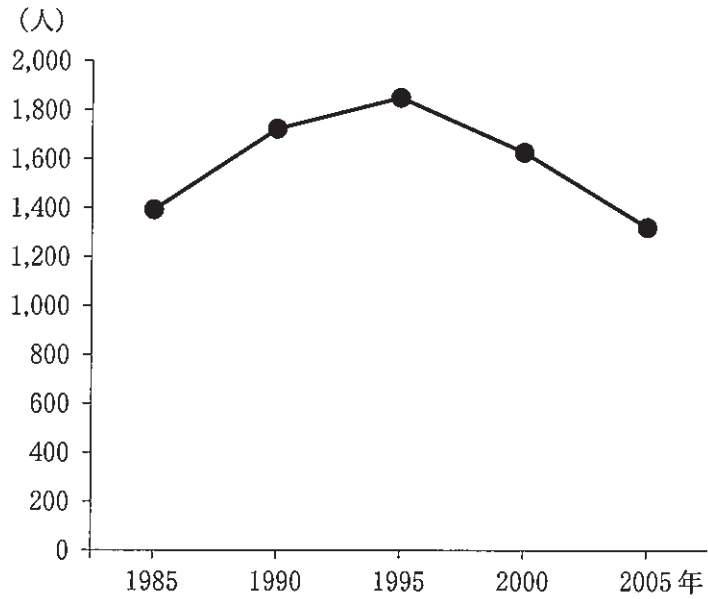


図3—4 A町から東京都23区への通勤者数の推移
国勢調査による。

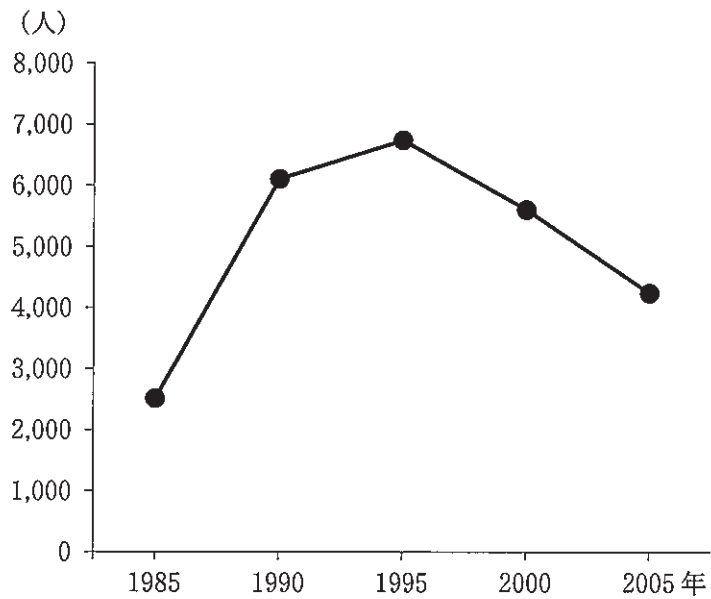


図3—5 B市から大阪市への通勤者数の推移
国勢調査による。